

## 隠岐諸島、島前カルデラを望む



たくひやま

## 焼火山 452m

- 距離：登山口（駐車場）から焼火神社まで約 800m、展望台まで約 1.5km
- 歩行時間：登山口（駐車場）から焼火神社まで 20 分、展望台まで 40 分



(島前カルデラ)



(焼火神社の社務所からの眺め)



(焼火神社)



島前の最高峰。山の中腹には国の重要文化財に指定されている焼火神社（焼火権現）があり、平安時代から海上安全の神として知られている。神社を中心とする約 4 ha の山林は「焼火神社神域植物群」として 1970 年に県の天然記念物に指定され、隠岐の固有種であるタクヒデンダ、トウテイランや、ヤブツバキ、ハリギリ、ウリハダカエデ、シイ・カシ類、イヌビワ、タブノキ、クロモジ、ヤブニッケイなど希少な植物が数多く生育している。また、昆虫や野鳥も多く、カラスバトの繁殖地となっている。

「春の路」のベンチ休憩所からは浦郷湾を、展望台からは 360 度の眺望が楽しめる。

## \* 登山道：

- ・ 標高 200m までは林道が整備されており、山頂付近まで遊歩道が整備されている。
- ・ 遊歩道は、標高 200m の駐車場から「春の路」「学習の路」「探索の路」と続く。
- ・ 山頂付近には展望台、ベンチ休憩所あり。

## \* 注意点／アドバイス：

- ・ マムシに注意。
- ・ 公衆トイレは、焼火神社の社務所にある。

## \* 登山口までのアクセス：

- ・ 別府港から車で 15 分。

## \* 関連行事・イベント：

- ・ 旧暦 12 月 30 日の夜（大晦日）龍灯祭という神事が行われている。以前はその時に隠岐島全体から集って神社の社務所に籠り、神火を拝む風習があった。現在もその名残を留め、旧正月の 5 日から島前の各集落が各々日を選んでお参りする「はつまいり」が传承されている。

## \* 周辺情報：

- ・ ガイド付き登山可能（有料）。西ノ島ふるさと案内人、隠岐自然村、隠岐ジオパークツアー。
- ・ 島内宿泊可能（ホテル、旅館、民宿などあり）。

## ■ 島のプロフィール

後醍醐天皇が配流され行在した。火山島で起伏が激しく、海蝕崖の国賀海岸は隠岐随一の景観。漁業が基幹産業。

## <周辺位置図>



### ◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



#### 「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。